

## 取扱説明書

|                   |  |
|-------------------|--|
| エアロカート®Σ (シグマ)    | DS-227-900-0<br>DS-227-900-2<br>DS-227-900-4 |
| エアロカート®Σ (シグマ)ロング | DS-227-930-3                                 |

このたびは「エアロカート®」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
安全にお使いいただくため、組み立ての際、ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
また、お読みになった後は大切に保管してください。

この説明書は「エアロカート®Σ」で説明しています。  
各パーツ内容が若干異なることをご了承ください。

## ⚠️ ご注意 製品を安全にお使いいただくために下記の項目を必ずお守りください。

- 火気の近くでは使用しないでください。
- 製品の用途以外の使用はしないでください。
- 乱暴な取り扱いや不適切な使用はしないでください。故障や破損の原因になります。
- 製品を使用する際に手指をはさまないようにご注意ください。
- 製品に乗ったり、腰掛けたりしないでください。本体が倒れてケガの原因になる恐れがあります。
- 製品の分解・改造は絶対にしないでください。
- 使用中にネジの緩みによるがたつきが生じた場合は早めに締め直してください。変形、破損、転倒の原因になります。
- 移動の際はキャスターのロックを解除してください。転倒、破損の原因になります。
- キャスターのロック時でも床の状況によっては動くことがありますのでご注意ください。

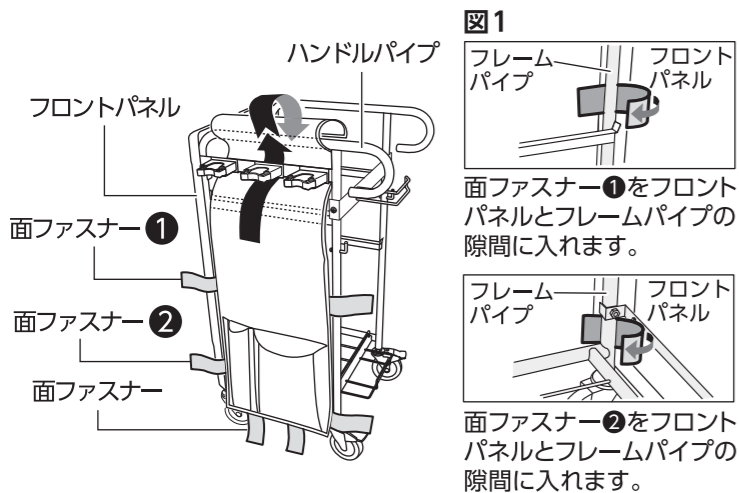
## 組立方法

### ① サイドカバーのセット方法

サイドカバーには2種類あり、それぞれを指定の本体側面に取り付けてください。

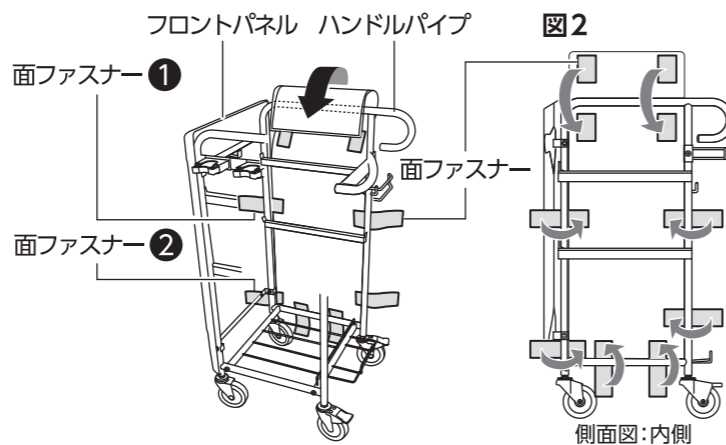
#### ①-1. サイドカバーAをセットします (本体モップハンガー側)

下図のようにモップハンガーとハンドルパイプの間に通し、  
ハンドルパイプを巻き込むように面ファスナーで固定してから、  
面ファスナー①と②をフロントパネルとフレームパイプの間に入れて  
固定します。(図1を参照)残りの面ファスナーでパイプに固定してください。  
(面ファスナーの位置は図2を参照)



#### ①-2. サイドカバーBをセットします

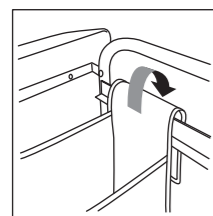
下図のようにハンドルパイプを巻き込むように面ファスナーで固定してから、面ファスナー①と②をフロント  
パネルとフレームパイプの間に入れて固定します。(図1を参照)残りの面ファスナーでパイプに固定して  
ください。(面ファスナーの位置は図2を参照)



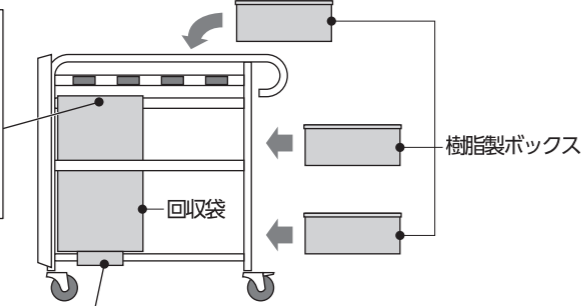
### ② 回収袋・樹脂製ボックスのセット方法 (回収袋はΣロングのみ) ③ 完成

回収袋・樹脂製ボックスは下図を参考に本体にセットします。

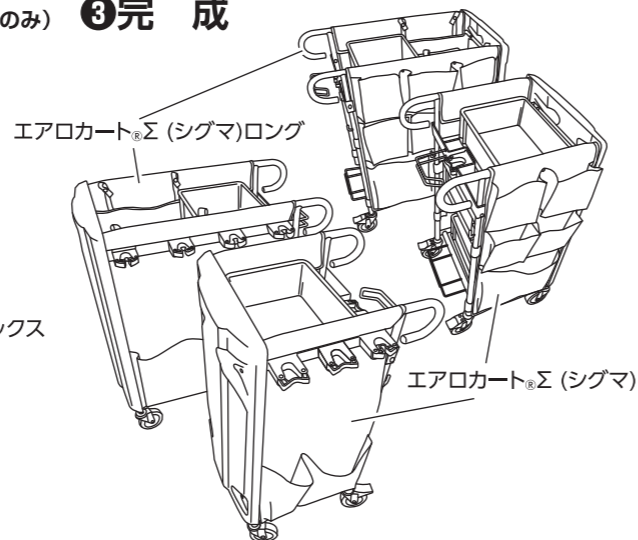
#### ① 回収袋を内から外側に巻くように固定。(Σロングのみ)



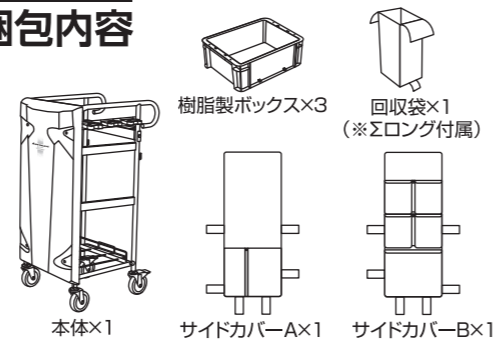
#### ② 樹脂製ボックスを本体レールに乗せる。



#### ③ 回収袋を本体底部に固定。(Σロングのみ)



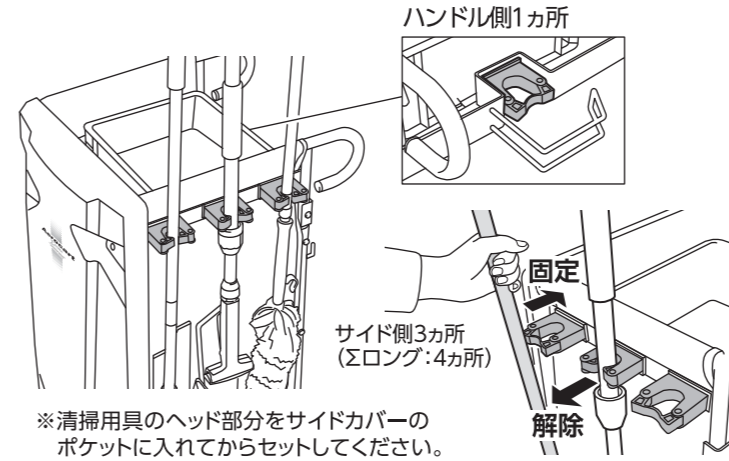
## 梱包内容



## 各部の使用法

### ●モップハンガーの使用法 (Σロングは全部で5つあります。)

本体にモップハンガーは全部で4つあります。  
清掃用具の柄をモップハンガーに押し込むとゴムが巻き付き  
固定されます。清掃用具を外す際は、柄を手前へ引き抜くと簡単に  
取り出せます。

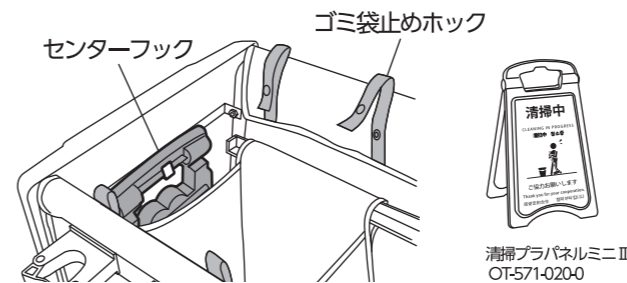


### ●センターフックの使用法

下図のようにフロントパネルの内側のセンターフックに  
清掃プラパネルⅡミニ(別売)がセットできます。

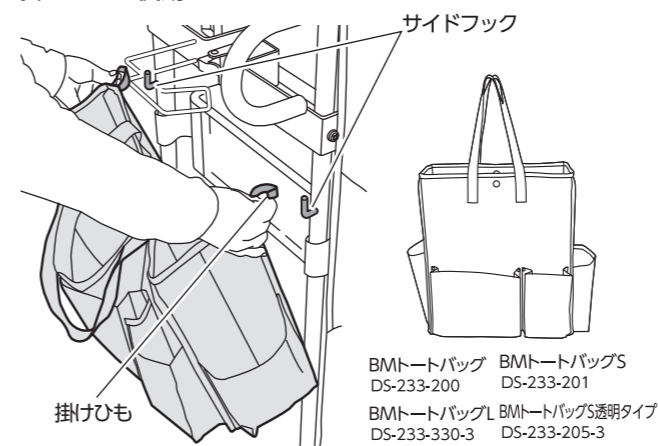
### ●回収袋の容量アップ方法 (Σロングの場合)

サイドカバーのフックにゴミ袋を固定すると容量を  
約15L増加させることができます。



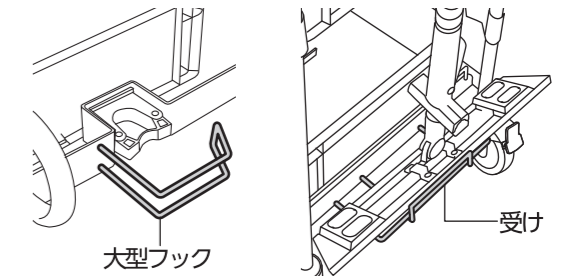
### ●サイドフックの使用法

下図のようにサイドフックに別売のBMTトートバッグシリーズの  
掛けひもを使用してセットできます。



### ●大型フックと受けの使用法

大型フックと受けは、モップや小型のハンディクリーナーや  
チリトリなどをセットできます。



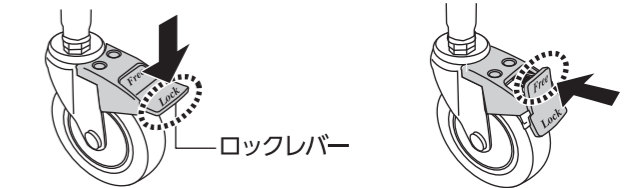
### ●後輪キャスターロック方法

#### ロックする時

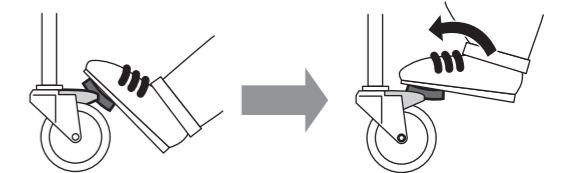
後輪キャスターの左右それぞれに  
付いているロックレバーの「Lock」  
部分を下げます。

#### ロック解除する時

ロックレバーの「Free」  
部分を押し上げます。



ロックレバー両端に足裏を乗せたままでシーソーのように動かすと  
ロック解除時も静かに操作できます。



#### 品質表示/エアロカート®Σ (シグマ)

|     |  |
|-----|--|
| 材質  | 本体フレーム:スチールパイプにクロームメッキ、<br>サイドカバー:ナイロン、フロントパネル:PET、<br>樹脂製ボックス:ポリプロピレン |
| サイズ | 本体:約W467×D570×H962mm、樹脂製ボックス:約W361×D268×<br>H132(内部深さ124)mm            |
| 重量  | 約13kg(樹脂製ボックス3個、左右サイドカバー含む)  |

#### 品質表示 /エアロカート®Σ (シグマ)ロング

|     |   |
|-----|---|
| 材質  | 本体フレーム:スチールパイプにクロームメッキ、<br>サイドカバー:ナイロン、フロントパネル:PET、<br>樹脂製ボックス:ポリプロピレン、回収袋:ポリエチレン       |
| サイズ | 本体:約W467×D850×H962mm、回収袋:約W360×D360×H580mm<br>(主要サイズ)樹脂製ボックス:約W361×D268×H132(内部深さ124)mm |
| 重量  | 約15.1kg(樹脂製ボックス3個、回収袋、左右サイドカバー含む)   |

●回収袋:約65L(市販の70L用ポリ袋が使用できます)

## お手入れ方法と廃棄方法

■柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を  
水・ぬるま湯で薄めたものを布に含ませ表面を拭いてください。  
きれいに汚れが取れた後、乾いた布で拭きをして水気を  
取ってください。

※中性洗剤以外の洗剤や薬品などを使用してお手入れは表面の  
劣化や破損の原因になる恐れがありますのでご注意ください。  
※シンナー類、クレンザー、金属たわし、ナイロンたわし、漂白剤は使  
用しないでください。

■永く安全にご使用頂くためにネジ、面ファスナーの固定確認な  
ど定期的な点検を推奨します。

■廃棄の際は専門機関に問い合わせるなど、各自治体の取り決め  
に従って廃棄してください。

## 株式会社 テラモト

本 社 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-5-29 TEL 06(6541)3333 FAX 06(6531)2323  
東 京 本 社 〒272-0142 千葉県市川市久真間1-8-23 TEL 047(358)1151 FAX 047(358)7658  
名 古 屋 支 店 TEL 052(324)8331 FAX 052(324)8335 横 濱 支 店 TEL 045(958)1370 FAX 045(958)1371  
札 幌 支 店 TEL 011(862)5901 FAX 011(862)1944 広 島 支 店 TEL 082(239)1551 FAX 082(239)1552  
仙 台 支 店 TEL 022(236)9395 FAX 022(236)8190 福 岡 支 店 TEL 092(433)7515 FAX 092(433)7565  
堺 支 店 TEL 048(669)3115 FAX 048(669)3118

消費者相談室 TEL 06-6541-3396  
受 付 時 間 9:30-12:00、13:00-17:00(月曜～金曜 祝日を除く)  
ホームページアドレス <http://www.teramoto.co.jp/>

MADE IN JAPAN 201806-2-c